



2023年8月7日
森下仁丹株式会社

アセアン地域におけるアスリート人材育成を支援 「U-14 アセアンドリームフットボールトーナメント2023」 が開催されました

森下仁丹株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長 森下雄司、以下「当社」）は、タイ・バンコクで開催された国際大会「U-14 アセアンドリームフットボールトーナメント 2023」に冠スポンサーとして、協賛したことをお知らせいたします。本大会は、一般社団法人Japan Dream Football Association（以下、「JDFA」）の協力のもと、東南アジア諸国地域の若い選手の育成や強化、国際交流を通じたグローバル人材育成を目的に開催されました。

当社は創業以来、ヘルスケア企業の先駆けとして人々の健康や豊かな暮らしの一助となるため、「銀粒仁丹」や「ヘルスエイド®ピフィーナ®シリーズ」などさまざまな製品を提供してまいりました。東南アジア諸国地域にも事業を展開する当社は、東南アジア諸国の地域の若い世代へ機会提供や夢の実現に寄与したいと考え、これまで約10年にわたって活動を続けてきました。今後も当社は様々な地域コミュニティへの参画を通して地域の発展に貢献すべく幅広いCSR活動に取り組んでまいります。



■一般社団法人Japan Dream Football Association (JDFA) について

元ガンバ大阪キャプテン木場昌雄氏が2011年に設立し、代表理事を務める組織です。東南アジア諸国でのサッカークリニックの開催や各国リーグ視察、有力選手のピックアップなどの活動を通じて、未来ある子供達に夢を与え、同時に日本サッカー界・アジアサッカー界の発展を目指しています。

公式HP：<http://j-dreamfootball.net/>

■木場昌雄氏 (JDFAの代表理事) コメント

JDFAと森下仁丹がともに歩み始めて10余年、サッカーを通じて多くの子供たちに夢や目標を持つきっかけとなる機会を継続的に提供することができています。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、アセアンドリームフットボールトーナメントは4年ぶりの開催となり、本大会の復活を願う日本そしてタイ及びアセアン地域のサッカー関係者の思いを胸に開催できたことを嬉しく思っております。今後も本大会を通じて機会の提供はもとより、未来のスター選手の発掘、国際交流、人間形成などにもアプローチを行い、本大会でしか成しえないオリジナルの大会を目指し進めていきたいと考えております。今後もアセアン地域の子供たちの為、JDFA活動並びにアセアンドリームフットボールトーナメントを通じて、共に歩みを進めてまいりましょう。

■「U-14 アセアンドリームフットボールトーナメント 2023」の大会結果

東南アジア諸国の地域から計12チームが参加し、優勝はタイのバンコククリスチャンカレッジ、準優勝は日本のガンバ大阪となりました。



最優秀選手

名前：ポーラメット ラオンディ
所属チーム：バンコククリスチャンカレッジ
ポジション：フォワード
出身国：タイ

■森下仁丹と東南アジア諸国のつながり

当社は約80年前より、タイをはじめとした東南アジア諸国の地域に向け、積極的に商品を輸出・販売しています。特にタイにおいては、「銀粒仁丹」をはじめとした口中清涼剤をドラッグストアやコンビニエンスストアで販売しており、当社商品は今も昔も現地の方々の生活に深く根付いています。そうした日頃のご愛顧に感謝の気持ちを示すため、JDFAおよび本大会へのスポンサーシップを通じて、子供たちのチャンスと夢の実現に寄与したいと考えています。